

第26回 市長と話そうの様子

開催日時	2026年4月20日（月） 14:00 ～ 15:30	場所	臼杵市子ども・子育て総合支援センター 「ちあぽーと」会議室
団体名	臼杵グッドウォーク会		
団体概要	令和5年設立 会員数：11名 健康増進、コミュニケーション（仲間づくり）、臼杵の名所旧跡巡りなどを目的に、年間6回程度ウォーキング大会を開催している。		
話し合いのテーマ	・グッドウォーク会の活動について ・グッドウォーク会の今後などについて		
参加者	9名（団体メンバー8名、西岡市長）		

対話の様子

対話では、団体の活動や今後の展望などについて意見交換が行われました。参加者からは、以下のようなお話やご意見がありました。

- ・「歩くこと」は手段であり、目的は健康増進、コミュニケーション（仲間づくり）、臼杵の名所旧跡を巡ることなどである。ウォーキング大会は大体6～7kmのコースを、約2時間でゆっくり歩く設定にしている。急がない、時間に追われないウォーキングを重視している。
- ・臼杵の様々な場所を歩くことで、市外からの参加者だけでなく地元の人々にとっても、あまり知られていない名所旧跡や地域の歴史に触れるきっかけとなる。これが、本市の魅力発信につながると考えている。
- ・実際に臼杵を歩くと、「臼杵は本当に自然が豊かだな」と肌で感じることができる。ウォーキングの途中で撮影した写真を市外の友人などに送ることで、臼杵市に興味をもってもらい、来てもらうきっかけづくりにもなっている。
- ・臼杵ICから臼杵石仏までの臼杵川沿いのコースは、河津桜の季節には非常に見ごたえがある。ただ、沿道のトイレがすべて和式なのは残念であり、高齢者の利用という観点からも改善の余地があると考えている。
- ・実際に歩くことで、車では見落としてしまう景色や歴史を体感でき、臼杵のまちの魅力を再確認している。
- ・歩くことで、危険箇所やトイレの使い勝手、案内板の必要性などに気づくことが多い。そうした市民の気づきを行政へフィードバックすることの重要性を感じている。
- ・「うすきあるき」という街歩きパンフレットがあるが、作成時期がかなり前のものであるため、QRコードなどが掲載されていない。実際にコースを歩いてみたところ、掲載施設が休館日だったりして残念であった。
- ・SNS発信に長けた会員がいるので、「歩いて気づく臼杵の良いところ」というテーマで写真や情報を発信していきたいと考えている。

市長からは、以下のような話がありました。

- ・臼杵は神社や寺、キリシタン関連の遺跡など、多様な歴史資源が混在している点が魅力であり、なかなか他にこのようなまちはないと考えている。
- ・歩くことによる気づき（危険箇所やトイレの使い勝手、案内板の必要性など）は行政にとっても大変貴重なご意見である。今後も気づいたことは市に伝えていただきたい。
- ・本日いただいたご意見や課題については、しっかりと受け止めていきたい。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。“市長と話そう”では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

